

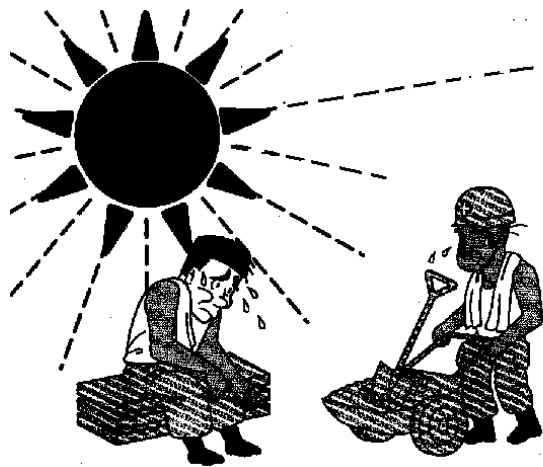
熱中症を防ごう！

熱中症は、高温の環境下で体温調節の働きに障害が起こる病気です。

従来、熱中症は、真夏の建設現場など直射日光が厳しい屋外作業で良く見られましたが、最近は**工場や作業場など屋内**でも**多発**しております。

熱中症の中でも**熱射病**は、**命を落とす確率も高く、意識が戻らず植物人間になる可能性や脳に障害を残すこともあります。**

熱射病は発病前に、めまい、悪心、頭痛、イライラなどがみられることがありますが、突然、**意識障害に陥り失神**することも多く、**予防対策が重要**です。



予防対策

- ①日除け・通風を良くする。
- ②作業中に散水する。
- ③水分・塩分を補充する。
- ④温度計・湿度計を設置する。
- ⑤日陰など涼しい場所に休憩場所を確保する。
- ⑥休憩時間を十分に取る。

救急措置

- ・涼しい所で安静にする。
- ・水分を補給する。
- ・体温が高いときには裸体に近い状態にし、冷水をかけながら扇風機の風をあてる。氷でマッサージする。